

後期基本計画 令和元年度 基本施策方針評価書

政 策 : 02 健やかで笑顔にあふれるまち
 基本施策 : 05 地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現

主管課長職・氏名	地域包括支援センター長 滝田律子
関係課長職・氏名	高齢者支援課 藤倉友久

1. 基本施策の令和元年度までの実現状況を明らかにする

(1) 基本施策が4年間でめざす姿

高齢者の一人一人が輝き、住みなれた地域で自立した生活を継続し健やかで笑顔あふれ共に生きるまちをつくるため、前期基本施策を継承し、住まい・医療・介護・予防・生活支援の各分野が互いに連携し支援する体制である地域包括ケアシステムの構築を推進します。

(2) 基本施策目標値の達成状況

No	この基本施策に関わる基本施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 老後が不安なく暮らせると思っている人の割合 単位 %以上	17.5	21	21	21	21	21	A
			23.5	-	-	-	-	171.4
2	幸福 地域とつながっていると感じている人の割合 単位 %	41.9	45	47.5	49	50	50	C
			44.4	-	-	-	-	30.9
	単位							

(3) 基本施策を構成する施策及び目標値の達成状況

No	施策名 施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	進捗率(%)
1	暮らし 02050100 互いに支え合える介護予防の推進 自分が心身ともに元気と感じている人の割合 単位 %	58.4	60	60	61	62	62	B
			60.7	-	-	-	-	63.9
2	暮らし 02050200 包括的な高齢者支援の推進 老後が不安なく暮らせると感じている人の割合 単位 %	17.5	18.5	19.5	20.5	21	21	A
			23.5	-	-	-	-	171.4
	単位							
	単位							
	単位							

後期基本計画 令和元年度 基本施策方針評価書

政 策：02 健やかで笑顔にあふれるまち

基本施策：05 地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現

主管課長職・氏名	地域包括支援センター長 滝田律子
関係課長職・氏名	高齢者支援課 藤倉友久

2. 基本施策の実現に向けての令和元年度までの取り組み状況を分析する

(1) 基本施策目標の達成（実現）に向けた計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<ul style="list-style-type: none"> 「第7期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」に基づき、高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムの推進に取り組みました。 地域リハビリテーション講座の実施を支援し、高齢者の社会参加と体力維持・向上のため介護予防等に取り組みました。 認知症施策推進のため、地域の理解・普及啓発の推進および認知症の人やその家族を見守る認知症サポーター養成等により、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりに努めました。 生活支援体制整備に向け、生活支援コーディネーター、協議体及び市民や福祉関係者等と情報交換の場を持ち、地域課題を整理し、取り組むべき資源開発について共有しました。 	

(2) 基本施策内の取り組みと方針のうち、令和元年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアシステム推進に向けて「在宅医療・介護相談窓口の普及啓発」「地域包括支援センター体制整備」の検討。 「介護予防」「認知症施策」「生活支援体制整備」の活動推進及び支援 <p>【重点課題に対する達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「介護予防」「認知症施策」「生活支援体制整備」等事業の取り組みや地域等での主体的な活動支援、また医療介護に関する社会資源マップの作成周知等、地域全体で取り組む地域包括ケアシステムの推進に努めました。 	

3. 基本施策の実現に向けての令和元年度実施後での変化を認識する

(1) 基本施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化の進展に伴う介護の担い手不足や認知症高齢者の増加等により、権利擁護や日常生活支援等、高齢者の多様なニーズに対応できる体制整備の必要性があります。 介護保険制度の見直し等による改正に対応した事業の展開が必要です。 	

(2) 政策との関連性から基本施策の見直し

A	必要なし
<p>政策を達成するためには、基本施策である「住みなれた地域で暮らし続けられる地域包括ケアの実現」を深化・推進していく必要があります、引き続き同基本施策の実施が必須であり、今後も引き続き事業の推進を行います。</p>	

4. 基本施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 3年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>高齢者が、住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう、引き続き地域包括ケアシステムの構築に向け、包括的支援や介護予防、認知症の取組、地域での生活支援体制整備を継続推進していく必要があります。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化が進展していることから、介護予防や認知症になっても安心して暮らし続けられるよう、身近な地域での相談機能や支えあう取り組み等、体制整備をさらに強化していく必要があります。 第8期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画（滝沢市地域包括ケア計画）の策定 担当圏域を市全体を支援する1圏域として運営してきましたが、令和2年度からは北部・中部・南部の3つの圏域に分けて運営のため、各圏域ごとの課題の抽出や支援体制について整備していくことが必要です。 	

